

研修会

日時 : 平成24年3月12日(月) 14時~16時

講師 : 国際日本語普及協会(AJALT) 関口明子氏 (地域日本語担当理事)

演題 : 「授業についていける日本語の底力をつける ~日本語支援の現場から~」

* 関口先生は、1982年にインドシナ難民子弟への日本語教育に関わられて以後、現在も、お住まいの藤沢市を始めとする神奈川県や東京都内など、各地で日本語教室の活動を続けられています。



外国にルーツを持つ子どもたちは、来日時の年齢や母語での就学経験の有無、〈聞く/話す〉力に〈読む/書く〉力が付随しているかどうか、などにより日本語習得の過程は様々である。一般的に、学習言語能力(CALP)に比べて生活言語能力(BIGS)はすぐに身につくと言われる。しかし、外国人の子どもの場合、母語中心の家庭生活や文化・習慣の違いから、簡単な生活言語さえ身につけられないこともある。したがって、まず語彙を増やすことが大切となってくる。

教科学習については、従来のように日本語学習終了後にするのではなく、早い段階から融合させる工夫をした方がよい。その際に読み聞かせにより疑似体験を増やしたり、『かんじだいすき』のカードを使って、漢字学習から教科に関連した語彙を増やしたり、やがては自分で読めるように、そして読書好きに育てたい。

大切なのは、すべての子どもたちに自己表現や思考に用いる核となる言語を確立させることである。子どもたちはいずれ日本の社会を支えてくれる大切な人材となっていく。この子どもたちが日々生き生きと輝いているために、私たちは、次の“日本語支援にとって大切な五つのこと”

- ・絶対に諦めない静かで強い意志
- ・一時的なマイブームではなく、地味で息の長い努力
- ・子どもを見つめるやさしい目線
- ・能力を引き出す客観的な目線
- ・子どもの人間形成のための厳しい目線

を忘れず、彼らの成長を見守りたい。

以上のようなお話を伺い、指針としたいと思いました。

異文化を知ろう

平成23年12月19日(月)“異文化を知ろう”シリーズの第二弾として、ブラジルのまつこ指導者に母国の文化を紹介していただきました。会場には手作りのご馳走があふれていました。



フェイジョア



ブルガディオ



ボロサルガド



コシーニャ



パステル



パーティーの飾りに使われるコナツのあめパラデココ



教室訪問

南の星教室からこんにちは!

南の星小学校は、五島小と遠州浜小を統合して新設された新しい小学校です。木材がふんだんに使われた校舎に幼稚園も併設されています。

はまっこ教室へは、河輪小から通う1人を含む 34 人の子どもたち(3 月現在)が在籍しており、伊藤美和子・片山良江・菅原明子・鈴木千恵子・須藤京子・田村エリザベス・永山鮎子・萩原純枝の 9 人が指導にあたっています。

普段の授業同様、低学年(1・2 年)、高学年(3~6 年)それぞれに行われた修了式では、日頃の勉強の成果を発表し、ことばのゲームをしたり、歌ったりして楽しく過ごしました。



修了式後に保護者の方々も交えてピース



解放的な教室と同じくらい広い廊下



落ち着きを取り戻すためのスペース。他にも屋上プールなど校舎のあちこちに昨今の学校事情が反映されています。



平成 23 年度まつっこ修了式・学習発表会 平成 24 年 3 月

今年度から、ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語、各教室ごとに修了式・学習発表会を行うことになりました。どの教室も日頃の学習成果をたくさんの保護者に見ていただくことができました。また、子どもたちの自信と笑顔があふれるすばらしい発表を見て、指導者にとっても子どもの成長を確認できる有意義なひと時になりました。



ポルトガル語教室
アルファベットを列車にのせて♪

スペイン語教室
なりたい職業を服装や動作で表現しました。



ベトナム語教室
修了式を終えて



「国際交流功労賞」受賞

平成 24 年 2 月 9 日(木)、スルガ銀行を中心とする地元財界が設立した財団法人「企業経営研究所」より「国際交流功労賞」(副賞として 30 万円)をいただきました。これは、私たちが行ってきた日本語教室、母語教室、不就学児への支援、教員等への研修が、地域における国際理解と交流の促進に貢献したと認められたものです。



多文化共生シンポジウム

平成 24 年 2 月 25 日(土)、静岡アイセル「わいわい祭り」で、大学女性協会主宰の「多文化共生シンポジウム」が開催されました。中日新聞社の原田記者の基調講演に続き、小島慶子指導員がNPOコメンテーターの一人として参加しました。はまっこ卒業生で大学生の三浦雪子さんも、外国人青年発言者として素晴らしいコメントをし、大きな拍手をいただきました。はまっこから巣立った卒業生の夢に向かって頑張っている姿を見て、とても嬉しく感じました。



バザー 平成 23 年 12 月 19 日(月)

皆様にご協力いただいたバザーで、59320 円の売り上げがありました。子どもたちのノート、ラミネート用紙などの購入に充てさせていただきます。



総会・講演会のお知らせ

日時 : 平成 24 年 5 月 26 日(土) 10 時~12 時
場所 : 地域情報センター
講師 : 学校法人浜松海の星女学院理事長 北脇保之氏
演題 : 「浜松市における、これからの多文化社会と外国につながる子どもたちの教育」